

Siesta

シエスタ ~ ひるね ~

雛祭り

「弥生」という言葉を聞くと三月、桃、白酒...子供の頃の甘酸っぱい記憶が蘇ってきます。雛壇のひし餅やあらがれがとてもおいしそうに見えて、子供ごころに三月三日が来るのを楽しみにしていたのを覚えています。

さて、華やかな女の子のお節句、雛祭り。そのルーツをたどってみましょう。

三月三日は三月初めの「巳の日」という事から「上巳(じょうし)の節句」とも呼ばれ、身のけがれや不浄を払う行事でした。奈良時代に朝廷で始まった「曲水の宴」は、平安時代には、けがれを人形(ひとがた)に移して水に流す行事へと変化しました。これが雛人形を川に流す「流し雛」の原型とされています。その後、公家の「ひいな遊び」と結びつき、江戸時代には、女の子の成長を願い雛人形を飾るお節句となりました。

毎年三月に行われる京都下鴨神社の流し雛は有名ですね。

雛祭りのお供えには、桃花酒、よもぎ餅、ひし餅、白酒、蛤などがあります。桃は魔力を払う神聖な木、よもぎはその香りが邪気を払う強いお守りとして供えられています。

ひし餅の緑は草原の大地、白は純白の雪、ピンクは桃の花を表しています。雪化粧した緑の大地に木々が芽吹き、花を咲かす生命力あふれる早春の描写には、何とも言えぬ風情がありますね。また、ひし餅の形は子供の健康を願う親の思いから、心臓を表しているとも言われています。

子供の無病息災を祈る親の気持ちが痛いほど伝わってきます。私たちも、毎年雛祭りを迎えるごとに、わが子の成長を感謝せずにはいられません。

子供が無事に育った感謝の意味をこめて、お祝いの食卓には素敵なお馳走が並ぶ事でしょうね。ばら寿司や蛤のお吸物、ちょっとオシャレに蛤のリゾットなどはいかがですか？

女の子のお祭りは、いくつになっても華やかにお祝いしてあげたいものですね。

全国おみやげ辞典

気になるリンゴ 青森県弘前市



400年の歴史を持つ城下町、青森県弘前市。リンゴの収穫量は日本一を誇り、市内には220万本のリンゴの木が植えられています。秋には真っ赤に実ったリンゴの木が街中にあふれて、りんご畑の間を走るアップルロードは輝くようなりんご色に染まります。そんな弘前で生まれた「気になるリンゴ」。青森県産の富士をシロップに漬けて、まるごとパイで包んでいます。色々なアップルパイがありますが、こちら

はりんごのボリュームがたっぷり。まるごと入った生りんごのシャキシャキ感と甘みが絶妙にマッチした驚きのアップルパイです。

ラグノオささき

青森県弘前市白石町9

<http://www.ragueneau.co.jp/>

社長の日記

今年は随分寒い冬でしたが、3月に入るとだいぶ暖かくなってきましたね。最近自宅で作れる何とかセットみたいなのをよく目にします。以前からビールやオリジナル酒つくりなんかもありましたね。「あ！それな～に？」のコーナーでも取り上げましたがソバ作りキットなども最近よく売れているそうですよ。更なる食へのこだわりや最近の食品に対する不安なども影響しているのでしょうか？

自分の手で何かを作るということはとてもいいことだと思います。

さ～何を作ろうか、どんな風になるんやろ、美味いかな、みんなに喜んでもらえるかな？等と考えるだけで楽しくなります。

僕も定期的に色々な物作りに挑戦しています。もちろんソバも打ちますよ。ソバ打ち教室にも通いました。なかなかお家で頂くようなレベルでは無いですが

自分では満足しています。

最近ではお漬物を始めたんですがあまり美味しくないんです。

やり方が悪いのか環境が悪いのか？かなり難しいですね。

どなたか美味しい漬物の漬け方教えてください。

webmaster@wish-reform.co.jp



今日のひとりごと...



やっと少し春を思う暖かい日差しが見えてきた 今日この頃ですね。お天気が良いと洗濯物もよく乾いて気持ちがいいですし、外に出てみようかなという気持ちになります。ところで、最近すごく気になることがあります。それは、中国餃子から見えてきた食への不安です。

以前から出来るだけ外国産の物は選ばない様にしていました。けれど、今回の事件でTVでも色々取り上げられているのを見てみると、加工品に表示されている原材料名の中で、使用量が少ないと産地が記載されていないことが多く、実は中国産だったなどということが多く知って、不安になりました。

そういえば、加工品などの表示を見ても、何も国名が記載されていないのに勝手に大手の日本の企業物だから大丈夫だろうと信じて購入したりしていました。

スーパーなどで売られているお惣菜や冷凍食品などは、働く女性や少人数の家庭、忙しい朝のお弁当の一品などにとっても便利だと思います。けれど、そんな便利でどこでも手に入られる物に頼り過ぎる食生活は、今回の様に何が入っているか実は分からないとなると、とても怖いと思います。

便利な時代だからこそ、頼り過ぎず慎重に選び、出来る限り手作りで、自分はもちろん大切な家族の健康を守っていかねばいけないと思います。

どんなに美味しい出来合いのものも、手作りに勝る物は無いのかもしれないですね。

今後のイベント情報



- 3月16日(日) 雑貨作り体験
- 3月30日(日) 珪藻土塗り体験
- 4月13日(日) ハーブ染め体験
- 4月27日(日) 珪藻土塗り体験



時間は10:00~12:00
までで参加費はいづれも¥500だよ



今月も読んでくれてありがとう。
来月も一生懸命作ります。
お楽しみに！

- ・会社名 有限会社 ウィッシュ
- ・社員の人数 4名
- ・提供できるもの お家のリフォーム (素敵なインテリア、お洒落なお庭 etc.) マンション・店舗リノベーション

- ・会社の場所 明石市大久保町大窪241-2-1
- ・連絡先 電話 078-937-1305 Fax 078-937-7195 フリーダイヤル 0120-20-5381
- ・ホームページ <http://www.wish-reform.co.jp>
- ・メールアドレス webmaster@wish-reform.co.jp

配信の停止を希望される場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。

暦 こよみ

春の真ん中 昼と夜の長さが同じ

冬眠していた虫が活動し始める

春分(3/20頃)

二十四節気

陰暦の季節区分

啓蟄(3/5頃)

3/14 ホワイトデー

3/22 復活祭(イースター)

キリスト教最大の祝日

3/15 水取り

1250年以上に渡り、続いている春を告げる行事。奈良東大寺の二月堂にも行なわれます。

3/3 雛祭り

3/4 桃の節句 鶯雀 たまはら

3/5 雛祭り

3/14 お水取り

3/22 復活祭(イースター)

キリスト教最大の祝日

24節気

陰暦の季節区分

啓蟄(3/5頃)

春分(3/20頃)

冬眠していた虫が活動し始める

昼と夜の長さが同じ